

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374900237
事業所名	グループホーム ゆりかご

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2) 散歩時に地域の方々や挨拶を交わしたり、お茶菓子を頂いたりする。地域の夏祭りには日程を合わせ合同で行った。盆踊りや地域の清掃にも参加をし、地域との交流が図られている。今年は区長の尽力により農地が借りられた。また、農業用道具も区長が用意して下さった。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3) 2か月に1回、運営推進会議は開催されており、会議では行事報告等がされている。行事報告は入居者の日々の生活の様子やイベントの写りが掲載されている。地域の方からは地域の行事の報告がされる。会議では積極的に意見交換が行われており、時間が延長になる程、充実した会議となっている。会議より出た意見や要望などは、速やかに実行される。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4) 2か月に1回、市役所を訪問し入居者の日常の様子を報告している。2年に1回行われる市主催の文化祭の作品展には、入居者の作品が展示されている。九万九千祭りには市から灯籠作りの依頼があり、入居者は灯籠作りを行った。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6) 玄関に「お気づき箱」を設置しているが、家族は訪問時に直接、管理者や職員に話をしている。また、「ゆりかご通信」に家族の返信欄があり、利用してもらっている。家族からの意見が寄せられた時は、職員会議や家族会に報告され対処している。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1.外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2.外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2.事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3.運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4.市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6.運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注)要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。